

2017近畿ブロック障がい者スポーツ指導者協議会 ステップアップ研修会

障がい者スポーツ指導者および本研修に興味のある方「どなたでも参加できます」

“不器用な子どもの動きづくりを学ぶ” 認知作業トレーニング コグトレの体験

昨年度のステップアップ研修で好評を得たコグトレが再度登場！！

発達障害のある子どもを含めて、走り方がぎこちない、ボールを遠くに投げられない、姿勢が悪い、といった子どもは小中学校に6～10%在籍していると言われています。今回の研修会は昨年に引き続き発達障害のある子どもを含めた不器用な子どもたちに対するアプローチとして、近年注目されている「コグトレ」を体験したいと思います。

身体をうまく使うためには、協調運動を円滑に行えることに加え適度な固有感覚・筋力調整や注意・集中力、動作の予測や記憶力なども必要です。

不器用さへの適切な対応は、発達が気になる子どものみならず、認知障害を伴った各種精神障害(統合失調症、頭部外傷後遺症、認知症など)、高齢者の運動や運動器リハビリテーションの対象となる身体疾患に対しても応用できる取り組みです。

日時： 2017年 12月10日(土)13:00～16:00

場所： 滋賀県立障害者福祉センター

受付～講義： 会議室 実技： アリーナ

講師： 宮口幸治 立命館大学大学院 応用人間科学研究科
教授(児童精神科医、医学博士、臨床心理士)

著書：

・『子どものやる気をなくす30の過ち』(共著、小学館集英社プロダクション、2017)

・『不器用な子どもたちへの認知作業トレーニング』
(編著、三輪書店、2014)

・『コグトレ みる・きく・想像するための認知
機能強化トレーニング』
(単著、三輪書店、2015) 他多数



プログラム詳細および参加申し込み方法等は裏面をご覧ください

